

令和 8 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 原田 忠信

地域住民と協働し、心豊かに安心して暮らし続けられるまちづくりを目指します。

地域振興課 設定者 課長 藤本 修正

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民による意欲的なコミュニティ活動を推進する。	- 自治会活動や地域活動の支援、参加促進 - 集落支援事業	- 地域による自主的なまちづくり活動や環境整備活動の継続的な実施 - 地域活動を継続するための担い手の育成 - 移住定住の促進	- 市民や地域団体が実施するイベント等の支援や参加機会を提供する。 - 集落支援員を配置し、地域課題解決の支援活動を行う。 - 地域、関係機関と連携し移住定住相談・受入れ態勢の充実を図る。	
地域団体と連携し地域資源を生かした体験交流事業を推進する。	- 地域資源を生かした体験メニューの充実 - 効果的な観光情報発信の充実	- 都市と農山村との交流人口の増加 - 観光資源の認知度の向上	- やましろ体験交流協議会と連携し地域特性を生かした体験型観光を推進する。 - 地域おこし協力隊による錦川清流線やとことこトレインを活用し広域的な観光交流の推進と情報発信を行う。	
観光施設の適切な維持管理と整備を進める。	観光・交流施設の健全な運営のための整備	観光施設への利用者増と地域経済の活性化	持続可能な施設の有効活用策を検討し、観光施設の整備を進める。	
地域防災力の強化を図る。	自主防災組織や自治会が行う防災活動の支援	地域住民による自主防災意識の向上による事前の備えと事前の共助体制の充実	自主的な防災研修会の実施	

令和 8 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 原田 忠信

地域住民と協働し、心豊かに安心して暮らし続けられるまちづくりを目指します。

市民福祉課 設定者 課長 水谷 裕昭

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
接遇能力及び事務処理能力の向上を図り、市民が満足し納得のできる対応をする。	窓口対応マニュアル及び業務マニュアルの充実と共有	- 来庁者のニーズを的確、迅速に判断し、担当課・担当者に引き継ぐ。 - 課員全員が班の垣根を越えて課内の業務全般について把握している。	- 来庁者に対する声掛けの意識を向上させる。 - 各般の業務マニュアル等を最新の状態に維持し、分かりやすく整理することで共有しやすくする。	
市民や関係機関との折衝記録を分かりやすく整理して記録し、各班内で共有する。	各班内で情報共有できるようファイルを整理し活用する。	記録した情報を正確に引き継ぎ、継続中の手続や折衝などをいつでもだれでも速やかに活用できる。	- 市民からの情報提供には速やかに対応する。 - 取組中の案件や折衝記録を共有できる保管方法を研究し、整理活用する。	

令和 8 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 原田 忠信

地域住民と協働し、心豊かに安心して暮らし続けられるまちづくりを目指します。

農林建設課 設定者 課長 柳原 正義

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
持続可能な農林畜産業の推進	- 農林畜産業の担い手への支援 - 農地の維持と森林環境の整備	- 農林業の安定経営 - 農地や森林が適正に活用され、環境が保全されている。	- 直接支払制度事業の推進 - 再生協議会事業の推進 - 鳥獣被害対策への取組 - 畜産経営への支援 - 農林整備事業への支援	
快適な生活環境の維持	生活環境の維持保全	生活インフラが適切に維持されている。	- 下水道施設の維持管理 - 簡易給水施設管理者への支援	
周辺地域との交流	農林施設を活用した交流促進	施設が適正に利用され、地域交流を通じて地域の活性化を促す。	- 府谷体験交流施設の活用 - 錦バイオマスセンターの活用 - 農林産品加工所の活用	
安全な道路や河川の維持	道路や河川の適切な維持管理	- 国道県道などの幹線は天候の影響を最小限にとどめる。 - 幅員の狭い市道においても安全に通行できる状況を維持する。	- 道路や河川の適正な維持工事 - 道路・河川管理者との連携強化 - 適切な除雪	

令和 8 年度 課の組織目標を実現するための主な取組設定シート

錦総合支所の使命又は目指す姿【部の組織目標】 設定者 錦総合支所長 原田 忠信

地域住民と協働し、心豊かに安心して暮らし続けられるまちづくりを目指します。

美川支所 設定者 支所長 吉野 孝行

課の使命又は目指す姿 【課の組織目標】	課の組織目標を実現するための今年度の主な取組			
	主な取組	主な取組を目指す状況	主な取組の内容	主な取組の達成状況
地域住民が安心して安全に暮らすための共同体づくりの推進	- 地域活動の支援、参加 - 住民の防災意識の向上 - 災害時の情報共有 - 減災対策の推進	住民の安全安心を守るため、災害や緊急事態に備え、平時から地域や関係機関との連携体制を構築する。	- 地域住民主体の交流事業を支援する。 - 防災意識の強化を図るとともに、地域間における連携を強化する。 - 災害の未然防止対策を計画的に実施するよう関係機関に要請する。	
市民に寄り添い信頼される接遇と適切な対応で安心と満足を提供する窓口サービスに取り組む。	- 職員の業務能力、接遇スキルの向上 - 市民からの問合せ等に対して、丁寧な説明を行い、安心して相談できる環境をつくる。	窓口業務の効率化などにより、丁寧かつ的確な対応を心がけることで、質の高いサービスを提供する。	- 明るく優しい対応を心がける。 - 職員研修や各種会議、職場内情報共有の促進などにより職員の能力向上を図る。 - 業務におけるミスを防ぐため、確認機能を強化する。	